



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月5日

上場会社名 株式会社あらた 上場取引所 東
 コード番号 2733 URL http://www.arata-gr.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 須崎 裕明
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 副社長執行役員 (氏名) 鈴木 洋一 TEL 03-5635-2800
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	406,341	6.6	5,036	12.5	5,403	15.6	3,861	15.9
2019年3月期第2四半期	381,081	3.1	4,478	0.1	4,673	△3.5	3,332	3.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 3,261百万円 (△12.7%) 2019年3月期第2四半期 3,735百万円 (△3.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	218.67	207.06
2019年3月期第2四半期	195.54	190.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	250,814	82,026	32.7	4,705.71
2019年3月期	243,614	80,515	33.0	4,546.87

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 82,013百万円 2019年3月期 80,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2020年3月期	—	40.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	45.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	771,000	2.2	9,300	4.6	10,000	6.0	6,500	△5.8	374.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	18,027,640株	2019年3月期	18,027,640株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	599,040株	2019年3月期	323,299株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	17,658,551株	2019年3月期2Q	17,040,801株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、〔添付資料〕P4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2019年11月6日（水）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の動画については、使用する決算説明会資料とともに、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループにおける財政状態及び経営成績の分析は、以下のとおりであります。

文中の将来に関する事項については、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経営環境は、ラグビーワールドカップ開催などによる外国人旅行者の増加もあり景気は緩やかな回復基調を辿っており、また開催が1年後に迫った東京オリンピックに向けたインフラ建設等の需要増加などから景気の持ち直し傾向が続くことが予想されます。しかしながら、通商問題の動向・中国経済の減速などが経済に与える影響も懸念されており、また10月1日からスタートした消費税増税による消費停滞など景気の減速も予測でき、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

このような中、当第2四半期連結累計期間においては人口減少による市場規模の縮小に伴う競争激化に加え、相次ぐ台風等による豪雨の影響で得意先である小売業様の店舗に被害が与えるなど厳しい環境にありましたが、10月1日より実施された消費税増税前の駆け込み需要の影響や中期経営計画の達成に向けて積極的な営業活動を進めた結果、売上高は406,341百万円となり前年同期比6.6%増加いたしました。

業態別売上高については、ドラッグストア業態が前年同期比6.7%増、ディスカウントストア業態が同9.6%増、ネット事業者や越境ビジネスが含まれるその他が同13.2%増となっており、第1四半期連結累計期間で前年同期を下回っておりましたホームセンター、SM業態は前年同期を上回る結果となりました。カテゴリー別売上高においては、Health & Beautyが前年同期比6.2%増、ハウスホールドが同9.7%増、家庭用品が同8.7%増、紙製品が同10.1%増と好調に推移し、また、第1四半期連結累計期間では長梅雨により不振であった殺虫剤など夏物商品を含むホームケアも前年同期並みに回復しております。

収益面においては売上高拡大により運賃など物流関連費用が増加する中で業務集約などにより間接業務費用の増加を抑制し、販売費及び一般管理費比率を前年同期より0.15ポイント減少させ8.96%まで改善したことにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益は5,036百万円となり前年同期に対して12.5%増、営業利益率は0.06ポイント増加し1.24%になりました。

経常利益については、前年同期に営業外費用として計上したコミットメントラインなどのアレンジメント手数料が当第2四半期連結累計期間は計上がなく、また支払利息の低減により経常利益は5,403百万円となり前年同期比15.6%増加し、経常利益率は1.33%になりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は406,341百万円(前年同期比6.6%増)、営業利益は5,036百万円(前年同期比12.5%増)、経常利益は5,403百万円(前年同期比15.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,861百万円(前年同期比15.9%増)となりました。

カテゴリー別売上実績

当第2四半期連結累計期間におけるカテゴリー別売上実績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

カテゴリー	主要商品	当第2四半期連結累計期間	
		自 2019年4月1日 至 2019年9月30日	前年同期比
Health & Beauty	化粧品、装粧品、入浴剤、身体洗浄剤、ヘアカラー、オーラルケア、医薬品、健康食品	126,487	106.2
ハウスホールド	衣料用洗剤類、台所・食器用洗剤類、住居用洗剤類	58,162	109.7
ホームケア	芳香・消臭剤、防虫剤、殺虫剤、薰香ローソク、乾電池/乾電池応用品、記録メディア、照明用品、電気応用品、OA用品、写真関連品	40,399	100.5
紙製品	ベビー用品、ベビー用おむつ、介護用品、大人用おむつ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパー	79,269	110.1
家庭用品	台所消耗品、洗面用品、清掃用品、収納用品、季節品、保存用品、調理用品、卓上用品、行楽用品	27,596	108.7
ペット・多角品・その他	ペット用品、文具、玩具、カー用品	74,425	104.2
合計		406,341	106.6

(注) 第1四半期連結会計期間より、カテゴリーの商品分類を一部変更しております。なお、前年同期比につきましては、前第2四半期連結累計期間の数値を組み替えて算定しております。

業態別売上実績

当第2四半期連結累計期間における業態別売上実績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

業態	当第2四半期連結累計期間	
	自 2019年4月1日 至 2019年9月30日	前年同期比
		%
ドラッグストア	198,083	106.7
ホームセンター	65,894	102.8
SM	49,618	105.5
ディスカウント	30,452	109.6
GMS	21,409	104.8
その他	40,883	113.2
合計	406,341	106.6

(注) 第1四半期連結会計期間より、業態別分類を一部変更しております。なお、前年同期比につきましては、前第2四半期連結累計期間の数値を組み替えて算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は250,814百万円となり、前連結会計年度末と比較して7,199百万円増加となりました。

資産の部では、流動資産は182,579百万円となり、前連結会計年度末と比較して7,422百万円増加となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金が3,898百万円、未収入金が4,863百万円増加し、現金及び預金が2,772百万円減少したことによるものであります。

固定資産は68,235百万円となり、前連結会計年度末と比較して222百万円減少となりました。

これは主に有形固定資産その他に含まれるリース資産が638百万円増加し、建物及び構築物が448百万円、有形固定資産その他に含まれる工具、器具及び備品が309百万円、投資有価証券が363百万円減少したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は139,322百万円となり、前連結会計年度末と比較して9,492百万円増加となりました。

これは主に、短期借入金が11,959百万円増加し、支払手形及び買掛金が3,603百万円減少したことによるものであります。

固定負債は29,465百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,803百万円減少となりました。

これは主に固定負債その他に含まれるリース債務が604百万円増加し、長期借入金4,195百万円、繰延税金負債が399百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は82,026百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,510百万円増加となり、自己資本比率は32.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月9日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,798	17,025
受取手形及び売掛金	98,763	102,661
商品	30,804	30,795
未収入金	22,825	27,689
その他	2,970	4,414
貸倒引当金	△5	△7
流動資産合計	175,156	182,579
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,906	21,457
土地	19,936	19,952
その他(純額)	7,179	7,689
有形固定資産合計	49,022	49,099
無形固定資産		
のれん	14	11
その他	3,645	3,698
無形固定資産合計	3,659	3,709
投資その他の資産		
投資有価証券	11,153	10,789
繰延税金資産	572	527
退職給付に係る資産	1,061	1,150
その他	3,043	3,013
貸倒引当金	△54	△55
投資その他の資産合計	15,776	15,426
固定資産合計	68,458	68,235
資産合計	243,614	250,814

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	90,031	86,428
短期借入金	17,250	29,210
未払法人税等	2,051	2,184
賞与引当金	1,461	1,878
その他	19,033	19,619
流動負債合計	129,829	139,322
固定負債		
社債	6,184	6,184
長期借入金	13,090	8,894
繰延税金負債	442	43
退職給付に係る負債	7,724	7,848
その他	5,827	6,495
固定負債合計	33,269	29,465
負債合計	163,098	168,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,568	8,568
資本剰余金	27,779	27,779
利益剰余金	40,539	43,685
自己株式	△628	△1,662
株主資本合計	76,259	78,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,437	3,789
為替換算調整勘定	14	16
退職給付に係る調整累計額	△212	△162
その他の包括利益累計額合計	4,239	3,642
非支配株主持分	16	12
純資産合計	80,515	82,026
負債純資産合計	243,614	250,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	381,081	406,341
売上原価	341,877	364,906
売上総利益	39,204	41,435
販売費及び一般管理費	34,725	36,399
営業利益	4,478	5,036
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	98	87
業務受託手数料	151	151
貸倒引当金戻入額	2	—
その他	343	361
営業外収益合計	599	603
営業外費用		
支払利息	126	90
売上債権売却損	82	84
アレンジメント手数料	100	—
その他	95	61
営業外費用合計	403	235
経常利益	4,673	5,403
特別利益		
固定資産売却益	21	2
投資有価証券売却益	376	391
特別利益合計	398	393
特別損失		
固定資産売却損	148	66
固定資産除却損	4	0
投資有価証券評価損	1	—
投資有価証券売却損	3	—
災害による損失	75	—
特別損失合計	233	67
税金等調整前四半期純利益	4,838	5,730
法人税、住民税及び事業税	1,639	1,980
法人税等調整額	△134	△109
法人税等合計	1,504	1,871
四半期純利益	3,334	3,858
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,332	3,861

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	3,334	3,858
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	418	△648
為替換算調整勘定	△33	1
退職給付に係る調整額	16	49
その他の包括利益合計	401	△596
四半期包括利益	3,735	3,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,733	3,264
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,838	5,730
減価償却費	2,214	2,093
のれん償却額	3	3
賞与引当金の増減額(△は減少)	71	417
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	224	192
受取利息及び受取配当金	△101	△90
支払利息	126	90
為替差損益(△は益)	△32	3
固定資産売却損益(△は益)	127	64
固定資産除却損	4	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△373	△391
投資有価証券評価損益(△は益)	1	—
売上債権の増減額(△は増加)	△5,859	△3,898
たな卸資産の増減額(△は増加)	△487	10
仕入債務の増減額(△は減少)	△40	△4,265
その他	△2,493	△5,124
小計	△1,778	△5,161
利息及び配当金の受取額	101	90
利息の支払額	△123	△92
法人税等の支払額	△2,001	△1,819
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,802	△6,983
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△218	△316
定期預金の払戻による収入	174	334
有形固定資産の取得による支出	△1,436	△647
有形固定資産の売却による収入	259	67
無形固定資産の取得による支出	△714	△633
投資有価証券の取得による支出	△188	△61
投資有価証券の売却による収入	882	530
関係会社株式の取得による支出	—	△631
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	18	—
その他	42	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,180	△1,327
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,260	9,080
長期借入れによる収入	3,000	1,980
長期借入金の返済による支出	△5,458	△3,296
社債の発行による収入	5,979	—
株式の発行による収入	3,061	—
自己株式の処分による収入	1,517	—
自己株式の取得による支出	△1	△1,074
配当金の支払額	△675	△714
非支配株主への配当金の支払額	—	△1
リース債務の返済による支出	△444	△389
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,719	5,584
現金及び現金同等物に係る換算差額	26	△6
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,237	△2,732
現金及び現金同等物の期首残高	17,136	19,109
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,898	16,377

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、日用雑貨・化粧品等の卸売業を主たる事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。